

（１） ３号機燃料取り出しカバー設置状況

2017年6月16日

The logo for TEPCO (Tokyo Electric Power Company) is displayed in red, bold, uppercase letters. A thick red horizontal line is positioned below the logo.

東京電力ホールディングス株式会社

1-1. 現状の工事進捗状況

- 燃料取り出し用カバー等設置工事は2017年1月に着手。
- ストッパ設置作業を1月17日に開始し、3月7日に完了。
- FHMガーダ・作業床設置作業を3月1日に開始し、6月10日に完了。
(FHMガーダの外装材設置作業は継続実施。)
- 走行レール設置作業を6月12日に着手。



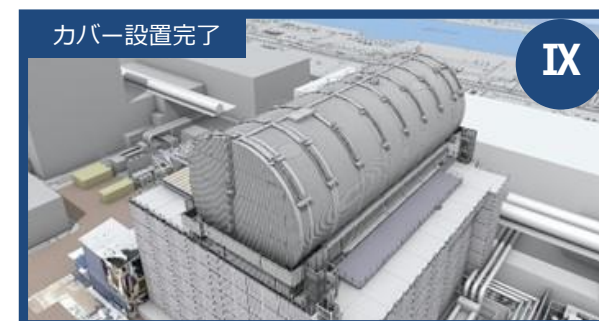
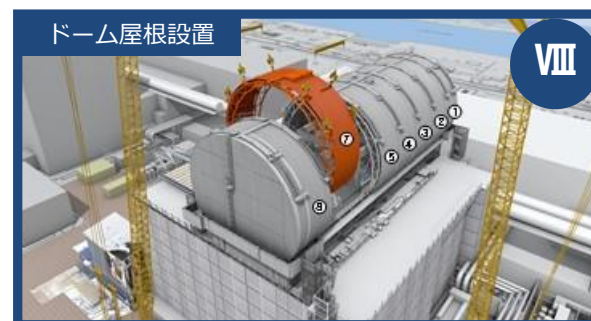
FHMガーダ建方状況 (撮影日2017年6月14日)



FHMガーダ建方状況 (撮影日2017年6月9日)

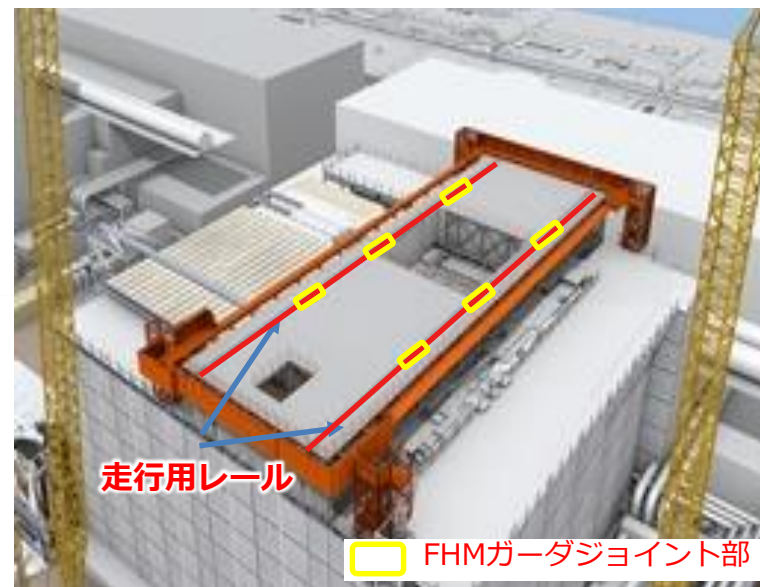
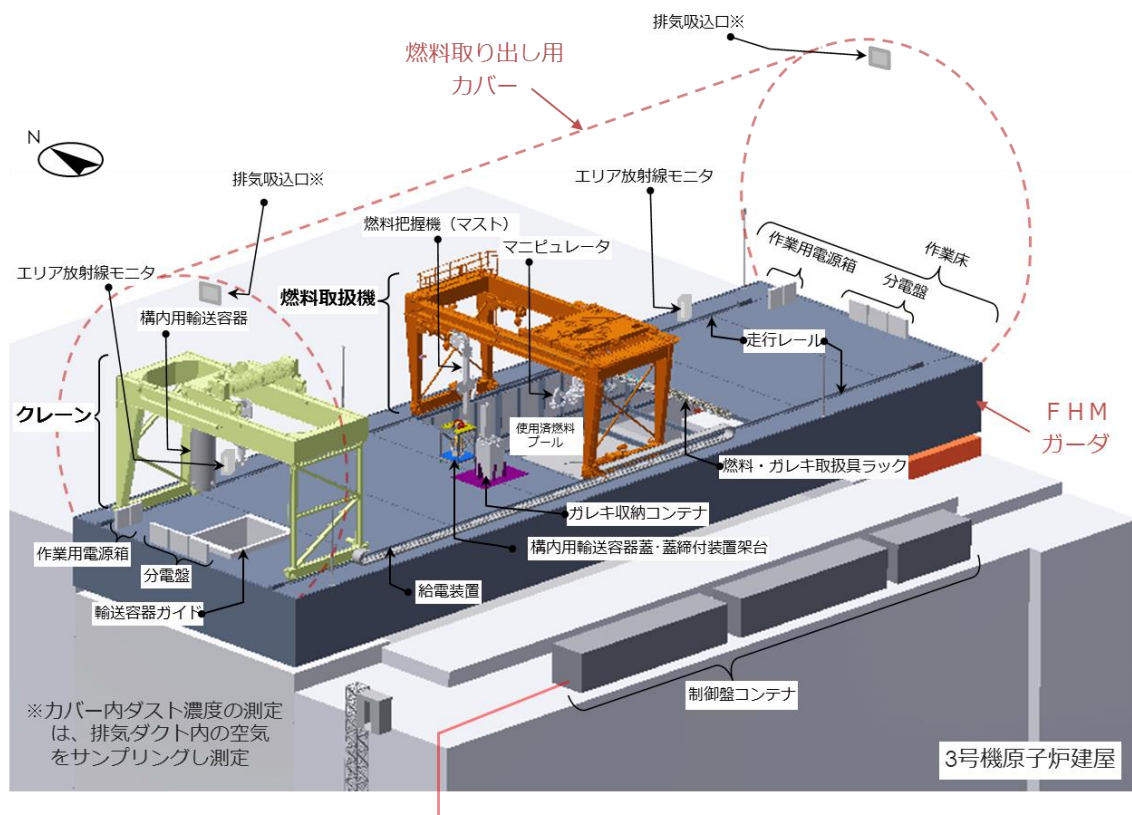
1-2. 燃料取り出し用カバー等設置の作業ステップ

- ステップⅢ～Ⅳ：門型架構の設置
- ステップⅤ：走行レールの設置
- ステップⅥ～Ⅸ：ドーム屋根部材および燃料取扱設備等の設置



1-3. FHM及びクレーン走行レール設置概要

- FHM及びクレーン走行レールの設置・調整（水平／鉛直方向精度調整）を行う。
- なお、FHMガーダジョイント部以外は、小名浜ヤードにて設置済。
- 作業開始：2017年6月12日に開始、2017年8月頃まで作業予定。



走行レール設置箇所



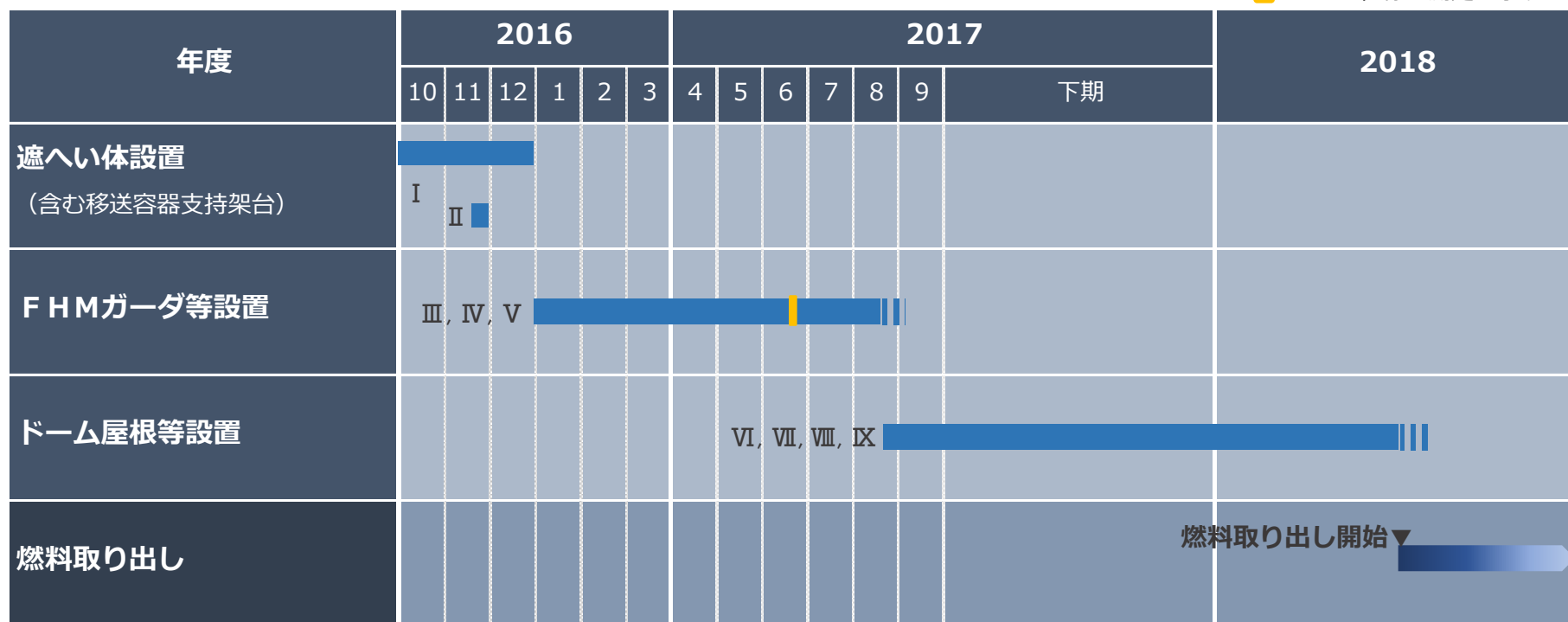
燃料取扱設備の概要

2. スケジュール

- 作業床設置後の線量状況を確認するために、6月下旬に6方位線量測定を実施する。
- 燃料取り出し開始時期は、2018年度中頃の見通し。
- 引き続き、線量測定結果に基づく施工計画検討や他作業とのヤード調整等を進め、工程精査を進めていく。

I～IX：作業ステップ番号を示す

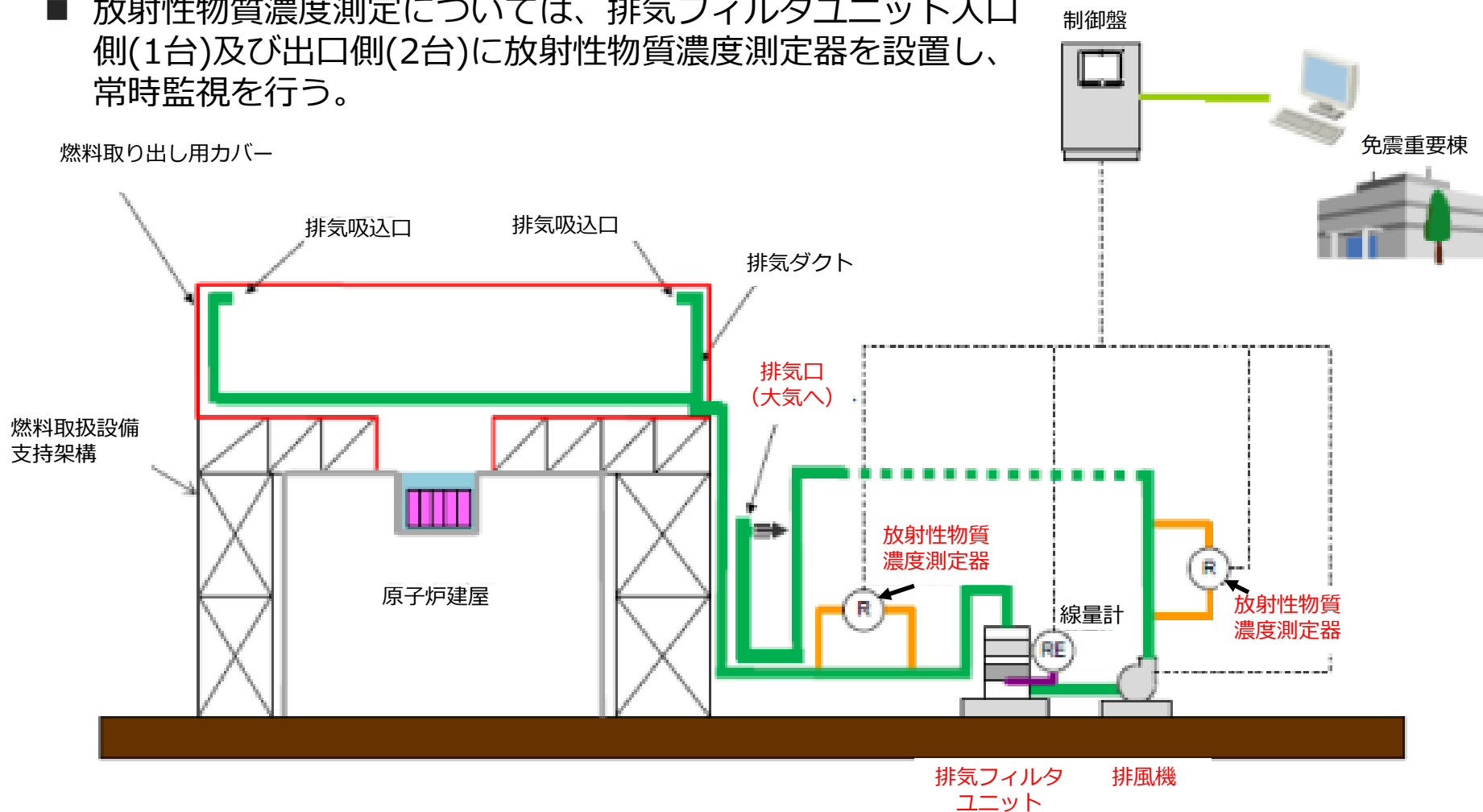
■：6方位線量測定を示す



他作業との干渉、工事進捗等により工程が変更する可能性がある。

3-1. 換気設備と放射性物質濃度測定器設置概要

- 燃料取り出し用カバー内天井部に排気吸込口を設け、地上に設置する排風機を運転し、排気ダクト、排気フィルタユニットを介して排気口より大気へ放出する。
- 放射性物質濃度測定については、排気フィルタユニット入口側(1台)及び出口側(2台)に放射性物質濃度測定器を設置し、常時監視を行う。

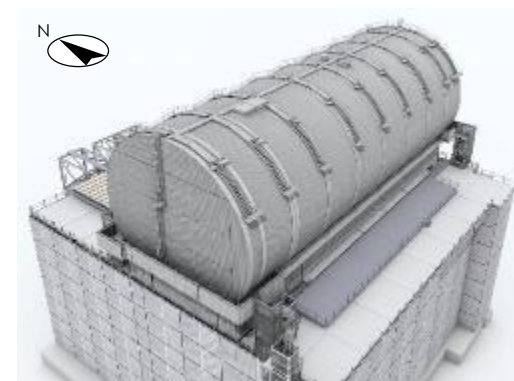


3-2. 換気設備と放射性物質濃度測定器仕様

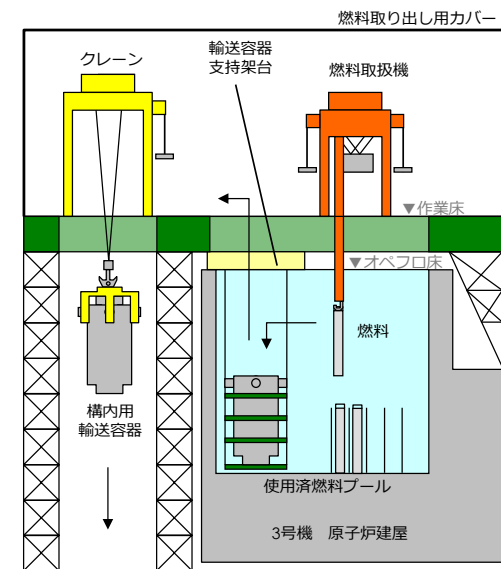
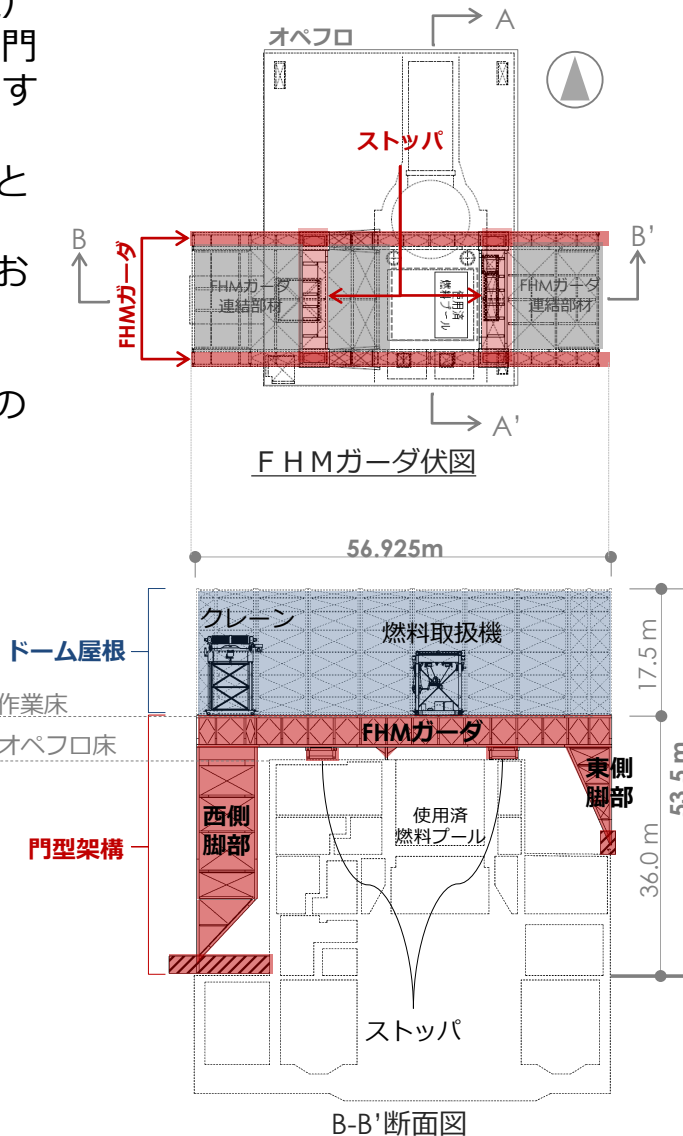
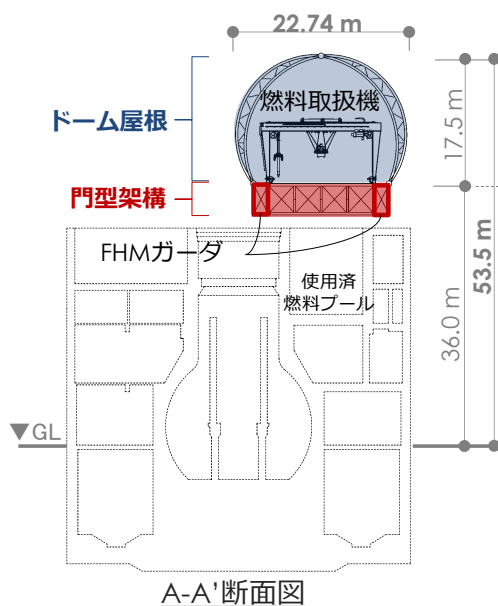
設備名	構成・配置等						
排気吸込口	配置：カバー内の天井部に設置						
排気フィルタユニット	配置：原子炉建屋西側の屋外に4系列（うち予備1系列）設置 構成：プレフィルタ 高性能粒子フィルタ（捕集効率99.9%（粒径0.3 μ m）以上※） フィルタ線量計（フィルタに捕集された線量を計測するために設置） フィルタ差圧計（プレフィルタ、高性能粒子フィルタに設置） ※高性能粒子フィルタ単体の捕集効率を示す。						
排風機	配置：原子炉建屋西側の屋外に2系列（うち予備1系列）設置						
排気口（大気へ）	配置：排気フィルタユニットの下流側に設置						
放射性物質濃度測定器	測定対象：カバー内及び大気放出前の放射性物質濃度 仕様： <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>検出器種類</td> <td>シンチレーション検出器</td> </tr> <tr> <td>計測範囲</td> <td>10⁻¹～10⁵s⁻¹</td> </tr> <tr> <td>台数</td> <td>排気フィルタユニット入口 1台 排気フィルタユニット出口 2台</td> </tr> </table>	検出器種類	シンチレーション検出器	計測範囲	10 ⁻¹ ～10 ⁵ s ⁻¹	台数	排気フィルタユニット入口 1台 排気フィルタユニット出口 2台
検出器種類	シンチレーション検出器						
計測範囲	10 ⁻¹ ～10 ⁵ s ⁻¹						
台数	排気フィルタユニット入口 1台 排気フィルタユニット出口 2台						

【参考】燃料取り出し用カバーの設備概要

- 燃料取り出し用カバー（鉄骨造）は、東西方向にオペフロを跨ぐ門型架構と、門型架構上部に設置するドーム屋根で構成
 - 門型架構は主にFHMガーダと東西脚部で構成
 - FHMガーダ上に走行レールおよび作業床を敷設
 - 燃料取扱機(FHM)およびクレーンは走行レールに、その他設備は作業床等に設置



3号機燃料取り出し用カバーイメージ



3号機燃料取り出し作業イメージ